

Ⅱ 「総合人間科」、その評価の実際から

中 村 明 彦・鈴 木 一 悠
川 田 基 生・持 山 育 央[※]
徳 井 輝 雄・福 谷 敏

【抄録】 研究開発第二年次は、評価の在り方を研究した。総合的学習が求める総合的能力を4つの観点から捉え直し、中1～高3の六学年で、具体化したものである。各学年の評価の実際を報告する。

【キーワード】 総合的能力の4観点（知的関心の形成と問題解決能力、体験・コミュニケーション能力、創造的表現力、総合的思考力と実践能力）評価の4主体（自己・相互・教師・外部）

I. 中学1年生の評価の実際

中村 明彦

1. 学校の4つの柱を各学年にどう観点化したか。

中学1年では、全体評価の4観点をフィールドワークを実施する過程を中心に考えた。

- ▽知的関心の形成と問題解決能力
……フィールドワーク計画段階（導入）
- ▽体験、コミュニケーション能力
……フィールドワーク実施段階（展開）
- ▽創造的表現能力
……フィールドワークまとめの段階（整理）
- ▽総合的思考力 ……………総合人間科の総括

2. 自己評価、相互評価をどうとり入れたか。

中学1年では、1学期に「身近な人との出会いから学ぶ」フィールドワーク（個人）と2学期に「地域から学ぶ」フィールドワーク（グループ）の2回を実施した。各フィールドワークにおいて「事前発表」「事後発表」を設けて、自己評価・相互評価を実施した。1学期のフィールドワークでは各個人に発表の批判（コメント）と話し方・内容（3段階点数）評価＝39人分を返し、夏休み中に評価された内容をまとめる作業をさせた。

2学期のフィールドワークでは、グループによる

取り組みを生かし、グループ内での相互評価とした。自己評価および相互評価は、事後発表後「資料1」のプリントを利用して実施した。結果については、「資料2」のようにまとめた。

具体例について

3段階評価は、各観点ごとに平均点とした。ただし、相互評価はグループ内全員の平均とした。教師評価は、3段階の実質点とし各観点ごとに行った。A～Cの総合評価は通知表に記載するものであり、自己評価・相互評価・教師評価の点数を合計したものを、分布のように分け評定した。

自分に厳しく自己評価した者にたいしては、コメント評価で補った。

コメント評価は、自己評価・相互評価のコメントされたものをまとめた。総合的思考力の観点部分を総合人間科の総括として、自己・相互評価を参考に教師のコメント評価として通知票に記載される部分である。

4. その他の評価について「資料3」

2回のフィールドワークに共通して、中学1年では、訪問先による評価を加えた。フィールドワークの結果を訪問相手からの意見感想をもらうことにより、次回に生かすためにこの評価は、すべて生徒に返した。

Ⅱ「総合人間科」, その評価の実際から

【資料1】

中学1年総合人間科「出会いから学ぶ」

1997.2.15

フィールドワークの取り組みを振り返って
(自己評価)

中学1年 組 番 氏名

研究テーマ 訪問場所

1 フィールドワークの取り組みを振り返って、自分自身を評価してみましょう。次の各項目について、あてはまるところに○を付けなさい。また、文章で答えるところは、簡潔に答へなさい。

- 【フィールドワークを計画する段階について】
- | | よくできた | 普通 | あまりよくできなかった |
|---|-------|----|-------------|
| ①a 地域の人について4分野に分けましたが、理解できましたか。 | 3 | 2 | 1 |
| ①b 分野を選んでから自分でやりたいテーマを決めることができたか。 | 3 | 2 | 1 |
| ①c 決めたテーマは、グループの中で生かすことができたか。 | 3 | 2 | 1 |
| ①d 自分から進んで、訪問する人(場所ではなく)を巡りの意見を提案することができたか。 | 3 | 2 | 1 |
| ①e 計画 依頼を自ら積極的にできたか。 | 3 | 2 | 1 |
| ①f 訪問する人を 自主的に探ることができたか。 | 3 | 2 | 1 |
| ①g 計画から事前発表まで自分が頑張った点を述べなさい。 | | | |

- 【フィールドワークを実施した段階について】
- | | よくできた | 普通 | あまりよくできなかった |
|---|-------|----|-------------|
| ②a グループの中で、自分の意見をはっきり言っ事ができたか。 | 3 | 2 | 1 |
| ②b グループの中で、他者の意見を聞く事ができたか。 | 3 | 2 | 1 |
| ②c 決められた役割を最後まで、やりぬくことができたか。 | 3 | 2 | 1 |
| ②d フィールドワークを自主的に行なうことができたか(他のきま ませっきりではなかったか) | 3 | 2 | 1 |
| ②e フィールドワークで相手に調査の目的を正しく伝えることができたか。 | 3 | 2 | 1 |
| ②f 相手の話を正確に聞き取り、意見や質問をすることができたか。 | 3 | 2 | 1 |
| ②g フィールドワークで自分が頑張った点を述べなさい。 | | | |

フィールドワークの取り組みを振り返って
(相互評価)

中学1年 組 番 氏名

1 フィールドワークをおこなった同じグループのメンバーについて評価してみましょう。該当するもの名前を書き、各項目にあてはまるところに○を付けなさい。また、文章で答えるところは、簡潔に答へなさい。

- 名前
- | | よくできた | 普通 | あまりよくできなかった |
|--|-------|----|-------------|
| ①a 関心を持って取り組むことができていた。 | 3 | 2 | 1 |
| ①b テーマに対して、自分の意見、考えを持って意欲的に参加することができていた。 | 3 | 2 | 1 |
| ①c 計画から事前発表まで頑張っていた点を述べなさい。 | | | |

- 【フィールドワークを実施した段階について】
- | | よくできた | 普通 | あまりよくできなかった |
|-----------------------------------|-------|----|-------------|
| ②a 分担したことを責任を持ってできていたか。 | 3 | 2 | 1 |
| ②b 他者の意見を聞き、話し合いができていたか。 | 3 | 2 | 1 |
| ②c 訪問した相手の話を聞き、意見や質問をすることができていたか。 | 3 | 2 | 1 |
| ②d フィールドワークで頑張っていた点を述べなさい。 | | | |

- 【フィールドワークをまとめる段階について】
- | | よくできた | 普通 | あまりよくできなかった |
|--------------------------------------|-------|----|-------------|
| ③a 研究集録では、研究内容を適切に、原稿にまとめることができていたか。 | 3 | 2 | 1 |
| ③b 事後の発表では、研究内容をわかりやすく発表することができていたか。 | 3 | 2 | 1 |
| ③c 担当した部分で、工夫した発表や集録原稿ができていたか。 | 3 | 2 | 1 |
| ③d 事後のまとめから発表まで頑張っていた点を述べなさい。 | | | |

- 【フィールドワークをまとめる段階について】
- | | よくできた | 普通 | あまりよくできなかった |
|------------------------------------|-------|----|-------------|
| ③a 研究集録では、研究内容を適切に、原稿にまとめることができたか。 | 3 | 2 | 1 |
| ③b 事後の発表では、研究内容をわかりやすく発表することができたか。 | 3 | 2 | 1 |
| ③c 担当した部分で、工夫した発表や集録原稿ができていたか。 | 3 | 2 | 1 |
| ③d 他のグループの発表を聞き、適切な評価ができましたか。 | 3 | 2 | 1 |
| ③e 事後のまとめから発表まで自分が頑張った点を述べなさい。 | | | |

Ⅱ 1年間の総合人間科の授業を振り返って 次の質問に答へなさい。

- A 中学1年の総合人間科の授業で何を学ぶことができたか。
- B 中学1年の総合人間科の授業で自分で評価できる(頑張った)ものは、
- C 中学1年の総合人間科の授業が一番困難だったことは何ですか。
- D 生き方に参考になったことは何ですか。
- E 中学1年の総合人間科の授業で 今後の生活に生かしたいことは何ですか。

【資料3】

名古屋大学教育学部附属中学校1年担任 田中 充夫

訪問調査に関する事後アンケート

この度、お忙しい中を名古屋大学教育学部附属中学校へ新しく取り組んでいる、「総合人間科」=出会いから学ぶ～人と地域から生き方を探る～の授業にご協力くださいましてありがとうございます。訪問調査に付かった生徒の状況について、下記の項目の該当する箇所にお記入ください。

回答される方の団体名および氏名 [逆送りクラス びい とろ家 田中 充夫]

- 今回の訪問の目的は生徒の説明で分かりましたか
- 生徒の質問内容は理解できましたか
- 生徒の聞く態度はとってましたか
- 生き方に触れるような内容を生徒は質問しましたか。

今回の訪問調査についてのご意見、ご感想

中学一年生には一才難しかったかある。とこれだけ理解させてあげるといふ事は出来たか。多少心配はしたが疑問が残る部分はあっても、先ずは新しい所へ出掛けようという話を聞くと、たけなも勇気を出して、きつと良い経験になった事と思います。

ご協力ありがとうございました

[資料2]

中学1年 総合人間科 評価 (フィールドワークを中心とするもの)

評価対象者	B組 2番	氏名.....
-------	-------	---------

3段階評価	(平均点)		(類点)	総合評価
	自己評価	相互評価	教師評価	
▽知的関心の形成と問題解決能力 (フィールドワーク計画段階)	1.8	3.0	2.0	A
▽体験・コミュニケーション能力 (フィールドワーク実施段階)	2.3	2.8	3.0	
▽創造的表現能力 (フィールドワークまとめ段階)	2.5	3.0	3.0	
合計	6.6	8.8	8.0	23.4

A=優れる
B=普通
C=劣る

※分布 27.0~20.0=A 19.9~14.0=B 13.9~9.0=C

コメント評価	自己評価	相互評価
▽知的関心の形成と問題解決能力 課題設定力・発見力・解決力 (フィールドワーク計画段階)	訪問する場所を選ぶとき、自分の意見言えた	アンケートの原案作成に力をだした。色々な事をまとめてくれた。事前学習で細かな内容を調べた。
▽体験・コミュニケーション能力 体験の意義・共同探究・相互認識・目標設定 (フィールドワーク実施段階)	相手の質問に対する答えを、きちんとまとめ、ノートにとることができた。	書記としてたくさんメモをとっていた。聞きもらしの無いように一生懸命メモをとった。まとめやすく工夫した。
▽創造的表現能力 自己表現力・発表力 (フィールドワークまとめ段階)	発表するときどのように発表したら、わかりやすく聞いてもらえるかを考え発表することができた。	メモが役立ち、満足のいく集録ができた。
▽総合的思考力 行動力・社会的態度・生活と関わる能力 (総合人間科総括・教師評価)	自分の考えを少しずつ言葉として表現できるようになり、どのようにコミュニケーションするかを理解できるようになった。 生き方には色々なものがある事を再確認し、目標にむかって努力する大切さを理解できた	

中学1年 総合人間科 評価 (フィールドワークを中心とするもの)

評価対象者	B組 1番	氏名.....
-------	-------	---------

3段階評価	(平均点)		(類点)	総合評価
	自己評価	相互評価	教師評価	
▽知的関心の形成と問題解決能力 (フィールドワーク計画段階)	1.3	1.8	1.0	C
▽体験・コミュニケーション能力 (フィールドワーク実施段階)	1.0	1.8	1.0	
▽創造的表現能力 (フィールドワークまとめ段階)	1.8	1.8	1.0	
合計	4.1	5.4	3.0	12.5

A=優れる
B=普通
C=劣る

※分布 27.0~20.0=A 19.9~14.0=B 13.9~9.0=C

コメント評価	自己評価	相互評価
▽知的関心の形成と問題解決能力 課題設定力・発見力・解決力 (フィールドワーク計画段階)	B紙を少し手伝った。	B紙を書いてくれた。 他の班に行ったり、何もしなかった。
▽体験・コミュニケーション能力 体験の意義・共同探究・相互認識・目標設定 (フィールドワーク実施段階)	写真を撮った。	もう帰ろう、早く帰ろうばかり言っていた。 質問に答えてくれた事をまとめてくれた。 メモはいまいち。ちょっといい加減。
▽創造的表現能力 自己表現力・発表力 (フィールドワークまとめ段階)	自分の書く部分はきちんと書いた。	頼んだことは少しだけやってくれた。 てきばきとできた。言われるまで何もしなかった。
▽総合的思考力 行動力・社会的態度・生活と関わる能力 (総合人間科総括・教師評価)	身近な人の生き方を探る課題では、父親を対象として積極的な取り組みと自分の考えでまとめることができた。地域に対するフィールドワークにおいても自分の興味関心が生かせる課題設定を心がけると良かったのではないかと。グループで活動することに少しずつ慣れてきたので、自分の考えを今以上に発言できるようにすると、相手との関係も改善される。	